

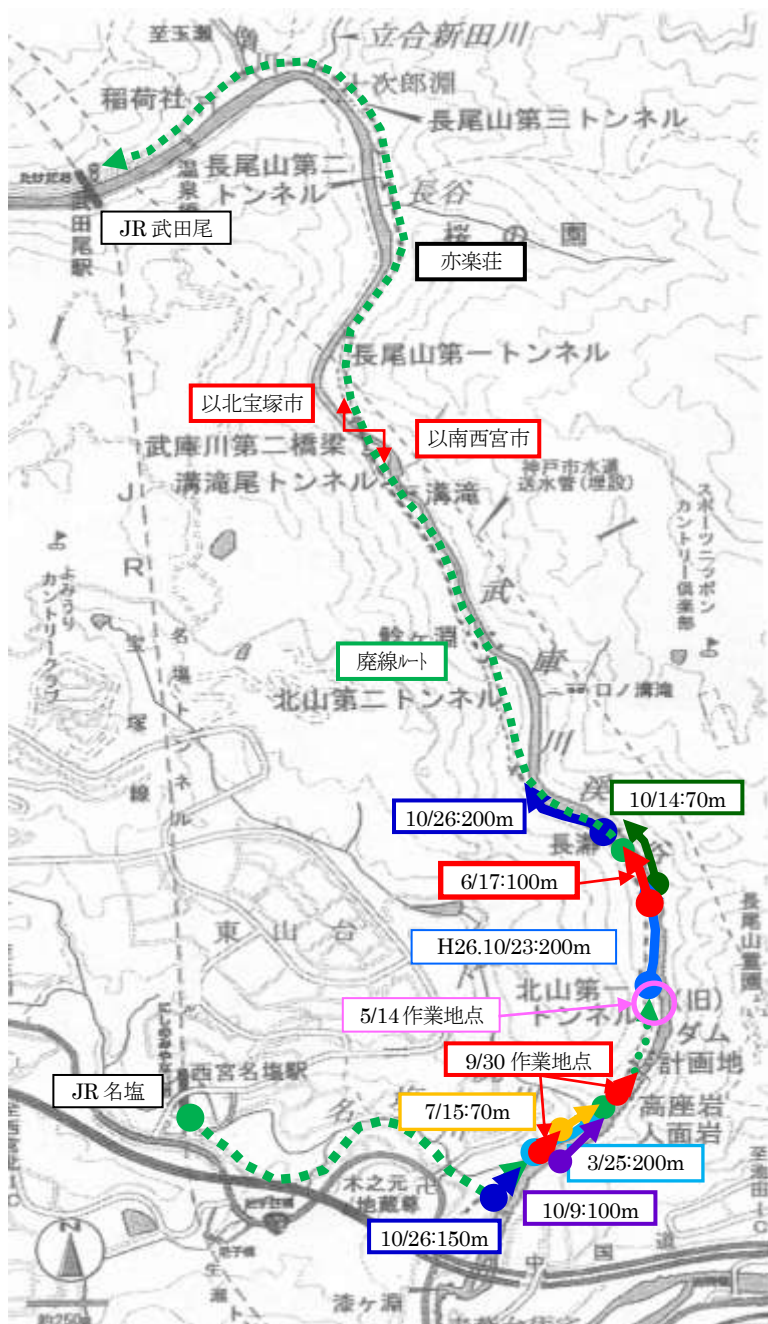
第8回 チーム・7 活動報告



参加者：坂田 敬・大島 勲 2名

日時：平成 27 年 10 月 26 日 9:00～15:00

行程：JR 西宮名塩 9:00⇒廃線敷入口～名塩川草刈 10:15 ⇒北山第一トンネル北側草刈 14:00 撤収 ⇒JR 西宮名塩 15:00



昨年 10 月に初めて武庫川円卓会議の呼びかけに応じて参加した草刈に、今年は講座のボランティア活動の一環で参加する事になった。ただ、月曜日と云う事で皆の予定が合わず、昨年の 8 名参加が 2 名のみとなって寂しかった。

西宮名塩駅に集合したメンバーは 9 名で後から 1 名が遅れて参加した。一方武田尾側からは櫻守の会のメンバーが 5 名エンジン式の刈り払い機を 4 機持参して南下するという事だった。坂田さんは刈払い機チームで南下するメンバーだった。

作業ポイントは、廃線敷き合流点から名塩川橋梁間約 200m を約 40 分程度で片付け、北山第一トンネル北側に移った。刈払い機チームと共に約 200m 進む事が出来た。やはり人手は多いと仕事も進む。

6 月と 10 月に刈った範囲の北側で、そのうち櫻守の会の方々と合流した。

11:30 頃名塩からのグループは一応解散となり、櫻守の会員はその後も続けたので、それに準じて刈払いグループに混じって草刈を続けた。北山第二トンネルの手前まで行ったので、北山第一トンネルからの間は、ほぼ 2～3 名程度が並んで歩ける幅にハイキング道が整備出来た。北山第二トンネルから溝滝尾トンネル間は櫻守の会の方々が刈り取ってくれているとの事で、残るは名塩川からどん尻川間の約 150m 程度が残るだけである。

名塩川橋梁に 10 名前後の作業員がいて話を聞くと、西宮市が来年の整備に向けて計測をしているとの事だった。宝塚市側に習って整備が進めば、ハイキング客への利便も向上する。



廃線敷入口 草刈 Befor



廃線敷入口 草刈 After



どん尻川南 10/9 草刈跡



どん尻川北 草刈 After



名塩川橋梁計測中



休息ポイント樹木と櫻守の会員



北山第二トンネル南 草刈 After